

# 防災 F 形瓦 スーパートライ.110 SMart - スマートー

# さいに見®

創嘉瓦工業株式会社と株式会社鶴弥のコラボレーションによって

生まれたスーパートライ110スマートの純いぶし色

いぶし瓦の風格と洗練された形状が、日本の風土に優しくとけあい

高級感あるシャープな屋根を演出します

# いぶしの風雅を現代に























本製品の桟瓦は、焼成窯メンテナンス後の稼働時に発生する半製品を、再度燻化 焼成することで製品としたアップサイクル型粘土瓦です。アップサイクルとは、 「創造的再利用」とも呼ばれ、製品に新たな価値を与え再生すること。 デザイン・アイデアによる付加価値で、製品のアップグレードとも捉えられます。









#### 製品仕様

※陶器瓦の働き寸法とは異なります。ご注意ください。

長 さ	$353 \pm 4$ mm	
幅	$344 \pm 4$ mm	
	寄棟<廻隅瓦・谷瓦使用の場合>※1	
働き長さ	4.0寸 272mm	
	4.5寸 277mm	
	5.0寸 282mm	
	切妻<上記以外の場合>※2	
	280mm (260~285mm)	
	20011111 (200 20311111)	
働き幅	$303 \pm 4 \text{mm} \times 3$	
重 量	3.6kg/枚 (43.2kg/㎡)	
葺き枚数	40枚/坪	
梱包枚数	324枚/パレット(4枚/束)	

- ※1 廻隅瓦・谷瓦使用の場合、屋根勾配によって働き長さが固定されます。 ※ 2 切妻屋根の場合、働き長さは260~285mmの範囲で調整が可能です。
- 働き幅の標準値は303mmです。瓦割付をする場合、現物で寸法確認し 割付を行ってください。
- 桟葺き基準線 -277-282mm  $353 \pm 4mm$ **%** 285mm)  $(260 \sim$ 280mm アンダーロック アンダーラップ 働き幅  $303 \pm 4 \text{mm} \times 3$  $344 \pm 4$ mm

ハイパーアーム

#### ■ 標準屋根勾配及びその流れ長さ

屋根勾配	その流れ長さ	
2. 5/10	6m	
3. 0/10	8m	
3.5/10	10m	
4. 0/10	12m	
4. 5/10	15m	
5. 0/10	18m	
6. 0/10	24m	



スマート施工要領書



施工事例

【注】スーパートライ110スマート 純いぶしを安心してお使い頂くための標準値です。 【注】寄棟屋根<廻隅瓦・谷瓦使用の場合>は4.0/10~5.0/10の対応となります。

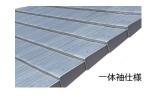
# ■ 製品リスト ※受注生産品

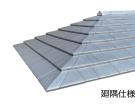
※廻隅仕様・一体袖仕様のみ対応しています。

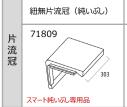


78104

【対応勾配 4~5寸】







スマート102特桟瓦

78102

温 仕



スマート204特桟瓦

78106



スマート調整瓦

78410





151.5(内寸





不 燃 材

瓦は建設省告示第1400号(最終改正 令和4年国土交通省告示第599号)に不燃材として認められています。

【対応勾配 4~5寸】

## 製品に関するご注意

粘土瓦は天然原料を使った自然素材であるため、下記の要因が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく粘土瓦製品としての一般的な性質であり、 屋根材としての品質上の問題はありませんので安心してご使用ください。また、人体に有害なアスベスト(石綿)は一切含まれておりません。

#### ■色ムラ

粘土成分の違いや、気圧など気象条件による、焼成窯内雰囲気の 変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。

#### ■ネジレ、寸法

焼き物特有の若干のネジレ、寸法のバラツキにより 施工時に瓦と瓦の間に若干の隙間が発生する事もあります。

### ■経年変化

いぶし瓦は経年変化による黒ずみなどの色変化が発生する場合がありますが、 これは自然素材であるいぶし瓦特有の現象であり、品質の劣化を伴うものではありません。

#### ■表面の鉄分について

いぶし瓦は粘土に含まれる鉄分が瓦表面にある場合、雨水による点状の赤錆が発生することがありますが、 これは品質的な劣化ではなく、表面層での一時的な現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。

#### ■いぶし瓦のご注意

■特約店

指紋・油などが付くと取れにくいので、素手でのお取扱いはご注意ください。 また、養生テープのご使用はいぶし被膜が剥がれますので、ご注意ください。



安全に関するご注意

当社製品を使用される際は「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に 基づく施工を推奨します。なお、粘土瓦の施工には専門の工事が 必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、 落下・雨漏り等の原因になることがあります。

(地域・ハウスメーカー毎に施工方法が異なる場合があります。)

- ●寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事を必要とする場合があります。 こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- ●粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。 特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。
- ・施工後、専門工事業者以外の方が屋根面に登ることは落下等非常に危険です。 また、雨漏り等の原因になることもありますので絶対に登らないでください。
- 特に朝露・雨など表面が濡れている場合は危険ですので絶対に屋根面に登らないでください。

■ 三州万製造・販売

# 創嘉興産株式会社 創嘉瓦工業株式会社

本社 〒444-1304 愛知県高浜市豊田町一丁目5番地5

**む 0566-52-2215** ホームページ www.souka.co.jp

TEL. 0566-52-2216 FAX. 0566-52-1637

Mail.info@souka.co.jp





本社 〒475-8528 愛知県半田市州の崎町2番地12

#### **顕 0120-817-268** \*-ムページ:www.try110.com

営業 部 TEL.0569-29-4999 FAX.0569-28-5566(販売・価格) 北 陸 支 店 〒932-0136 富山県小矢部市平田3102番地

TEL.0766-69-1268 FAX.0766-69-7268 仙台営業所 〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野5丁目3番地の35 TEL.022-254-1580 FAX.022-254-1581

